

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】平成 18 年 3 月 30 日 (2006.3.30)

【公表番号】特表 2005-522365 (P2005-522365A)

【公表日】平成 17 年 7 月 28 日 (2005.7.28)

【年通号数】公開・登録公報 2005-029

【出願番号】特願 2003-565766 (P2003-565766)

【国際特許分類】

**B 6 0 K 35/00 (2006.01)**

**B 6 0 K 37/06 (2006.01)**

**G 0 1 D 7/00 (2006.01)**

**G 0 9 F 13/00 (2006.01)**

【F I】

B 6 0 K 35/00 Z

B 6 0 K 37/06

G 0 1 D 7/00 K

G 0 9 F 13/00 S

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 2 月 7 日 (2006.2.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

車輛の機能を制御する装置であって、  
少なくとも 1 つの手動制御部材 ( 1 ) と、  
発光ディスプレイ ( 3 3 ) を備え、前記機能に関する情報を表示する手段とを具備し、  
前記発光ディスプレイ ( 3 3 ) と前記手動制御部材 ( 1 ) との間に光学手段 ( 1 6 ) が  
設けられており、

前記手動制御部材 ( 1 ) は、前記光学手段により前記ディスプレイから投影された画像  
を表示するスクリーンを形成する表面部 ( 3 5 ) を具備する

ことを特徴とする車輛機能制御装置。

【請求項 2】

前記光学手段 ( 1 6 ) は、前記ディスプレイ ( 3 3 ) と前記制御部材 ( 1 ) の前記表面  
部 ( 3 5 ) との間に設けられたレンズにより形成されている

ことを特徴とする請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記制御部材 ( 1 ) は回転式ボタンである

ことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の装置。

【請求項 4】

前記スクリーンを形成する前記表面部 ( 3 5 ) は、前記ボタンの中心に設けられている  
ことを特徴とする請求項 3 に記載の装置。

【請求項 5】

前記制御機能は、車輛における換気、暖房、空調のうち少なくとも 1 つを含む  
ことを特徴とする請求項 1 ないし 4 のいずれかに記載の装置。

【請求項 6】

前記スクリーン表面（３５）は、半透明性壁部（１４）の後面である  
ことを特徴とする請求項１ないし５のいずれか記載の装置。

【請求項７】

前記制御ボタン（１）は、前記レンズ（１６）の焦点軸（Ｒ）周囲に回転可能に取り付  
けられる

ことを特徴とする請求項２ないし６のいずれか記載の装置。